

令和6年度上下北小学校 学校評価表

1 学校教育目標

上下北小教育目標

仲間とともに より高い目標に向けて 学び続け 行動できる子供の育成
～ 自立・協働・創造 ～

上下学園教育目標

これからの時代に求められる資質・能力を育み、主体的に活動できる児童生徒の育成

コミュニティ・スクール理念

郷土を誇りに思い 思いやりと粘り強い心を持った 未来を切り拓く子供の育成
～ 自立・協働・創生 ～

2 経営理念

小中一貫教育とコミュニティ・スクールを一体的に捉えた社会に開かれた教育課程をマネジメントし、「ふるさとに愛情と誇りを持ち、高い志や心の温かさを備えた自立した人、流動する社会の中を、自ら学び、かつ他者と協働しながら課題に対して挑戦し続ける人」となるために必要な資質・能力を育成する。そのために、社会や世界と接点をもちつつ保護者・地域とともに学び高まっていく学校をつくる。

めざす子ども像

学びを楽しむ子
自分で決めて自分で行動できる子
たくましい子

めざす学校像

規律を基盤とした節度のある活気ある学校
地域に貢献する学校

めざす教職員像

自己を磨き挑戦する教職員
協働して職務を遂行する教職員
教育公務員として服務規律を遵守する教職員

3 研究主題

(1) 学園・本校 研究主題

「学びに向かう力」の育成

～表現力を高める授業づくりを通して～

4 今年度の重点目標及び設定理由

重点目標	設定理由
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 「算数科」における対話的な学びを実現し、学ぶ喜びを実感する授業の創造	変化の激しい社会においては、自ら問いを立ててその解決を目指し、持続可能な社会の創り手として、予測困難な未来社会においても自分の夢を描き、具現化していくために必要な資質・能力を身に付けていくことが求められている。また、このような社会の中をたくましく生き抜き、新たな価値観を創造するためには、様々な人と協働し繋がり合う中で、自分の考えを持ち、自分の言葉で主体的に表現する力が必要となる。 【学びに向かう力】 難しくてもあきらめずに挑戦する力を育成する。 【言語能力】 「ことば探究科」の充実により言語能力を育成する。 【情報活用能力】 ICTを効果的に活用し授業改善を行い、情報活用能力を育成する。 【問題発見・解決能力】 総合的な学習の時間、各教科等で問題発見・解決能力を育成する。

5 評価基準

A (十分目標を達成した) 目標値以上 B (概ね達成した) 目標値 90%以上
C (もう少し) 目標値 75%以上 D (できなかった) 目標値 75%以下